



令和6年11月6日

天草市長 馬場 昭治 様

天草市特別職報酬等審議会  
会長 山下 憲昭

特別職の報酬等の額について（答申）

令和6年8月28日付け天総第262号で諮問のありました議会議員の報酬の額並びに市長、副市長及び教育長の給料の額について、慎重に審議を重ねた結果、下記のとおり答申します。

記

1 報酬等の額

議会議員の報酬の額並びに市長、副市長及び教育長の給料の額については、次のとおり改定することが適当である。

役職	現行（月額）	答申（月額）	引上げ額
議長	407,000円	411,000円	4,000円
副議長	366,000円	370,000円	4,000円
議員	348,000円	352,000円	4,000円
市長	870,000円	880,000円	10,000円
副市長	665,000円	672,000円	7,000円
教育長	605,000円	612,000円	7,000円

2 付帯意見

- (1) 天草市議会においては、市民に向け活動を広く示すとともに、人口減少に伴う議員定数の見直しを改めて議論し、望ましい方向を見出すよう期待する。
- (2) 物価高騰や最低賃金の上昇など急激に変化している社会経済情勢や本市の財政状況及び県内他市の報酬等の状況の変化を鑑みながら、市を代表し市政において重要な役割を担う特別職の報酬等については、その水準が適正かどうか、今後も少なくとも4年に1回程度、審議会を開催されることが望ましい。

## 審議の概要

### 1 答申の理由

審議会においては、特別職の職責や活動の状況、社会経済状況、市の財政状況、一般職員の給与の状況、本市と熊本県内他市及び類似団体との報酬等水準の比較を踏まえるとともに、前回審議会を開催した令和元年度からの変化を考慮しながら、市民感覚を踏まえつつ、客観的かつ慎重に審議を行った。

#### ①特別職の職責と活動の状況

近年、行政が担う業務は多様なニーズに対応するため、ますます高度化・複雑化している。特別職の職責や活動の状況については、自治体を取り巻く環境が日々変化する中、政策の実行や堅実な財政運営において、その役割は引き続き重要と認められる。

#### ②社会経済状況

令和5年5月に新型コロナウイルス感染症の感染症法上の位置付けが5類感染症に移行したことにより、社会経済活動が再開され、最低賃金や消費者物価指数が上昇するなど社会経済情勢は急激に変化している。

#### ③市の財政状況

人件費の減少や市税及び財政調整基金の増加など一定の評価はできるが、財政力指数は横ばいである。

#### ④一般職員の給料の状況

天草市の一般職員の給料の額については、国の人事院勧告等を参考に改定を行っているが、特に令和6年の人事院勧告においては、一般職員の給料は約30年ぶりに高水準でのベースアップが見込まれる。

#### ⑤本市と熊本県内他市及び類似団体との報酬等水準の比較

本市の市長、副市長及び教育長の給料の額は、熊本県内の他市と比較して高水準である一方、議員報酬の額は、平均額を下回っている。

また、本市と面積や財政規模が類似する全国の他市と比較すると議員報酬の額並びに市長、副市長及び教育長の給料の額は、いずれにおいても平均額を大幅に下回っている。

以上の状況を踏まえ、本市の特別職の報酬等については、県内他市との比較や物価高騰などにより市民生活が厳しい状況にあることを考慮すると据え置きが妥当ではないかとの意見もあった。しかし、天草市誕生以降18年間も改定されていないこと、一般職員の給料は人事院勧告により大幅に引き上げ改定される見込みであること、最低賃金や消費者物価指数が上昇するなど社会経済情勢は大きく変動していることを考慮するとともに、責任感をもって市政を推進してもらおう期待を込めて、増額改定が適当であるとの意見に集約された。

また、改定額の算定にあたっては、令和6年人事院勧告に基づく本市の部長級職員の平均改定率1.18%程度の引き上げが適当であるとの結論に至った。

## 2 委員からの主な意見

### (1) 共通

- 市長や議員には未来志向でさらに尽力してもらうことを期待するとともに、今後の行政や政治に若者がもっと意欲的に参入するよう促すためにも報酬等を引き上げることが望ましい。
- 市長の給料や議員報酬を引き上げることで、天草の民間企業の給料も上がり、天草全体の経済に貢献できるのではないか。
- 物価が上昇している中で報酬等を据え置くことは実質的な賃金の目減りとなる。消費者物価指数の上昇を鑑みて引き上げることが妥当ではないか。

### (2) 議会議員の報酬について

- 現状の議員定数であれば議員報酬は据え置くべきである。
- 議員が実際にどのような活動をしているのか市民の目に見えるよう努力してもらいたい。二代表制であるため、将来の天草のために政策提言することで議員の仕事が市民にも見えてくる。
- 今後、若者を含めた幅広い人材が議員に挑戦するためにも、県内他市の平均並みの議員報酬に見直す必要がある。
- 議員報酬を引き上げることで、議員の意欲を高めるとともに、市民に寄り添い、市民が納得する議員活動を行ってもらうことを期待したい。

### (3) 市長、副市長及び教育長の給料について

- 県内他市の市長の給料は見直しが少ない中、給料を引き上げるべきか疑問である。
- 市長が実施してきた取組みは評価できるため、給料は引き上げるべきである。
- 市長、副市長及び教育長は休日もイベント等へ出席しており、活動状況を考慮すると給料は引き上げるべきである。

## 3 審議の状況

	開催日	主な内容
第1回	8月28日	委嘱状交付、資料説明・質疑、報酬等の審議
第2回	10月3日	資料説明・質疑、報酬等の審議
第3回	10月22日	資料説明・質疑、報酬等の審議

天草市特別職報酬等審議会委員

	氏 名	所属・役職名等
会 長	山下 憲昭	天草市総合政策審議会 委員
職務代理者	野上 俊樹	天草経済開発同友会 会長
委 員	金子 勉	本渡商工会議所 会頭
委 員	田中 豊浩	天草信用金庫 理事長
委 員	中川 竹治	天草市まちづくり協議会連絡会 会長
委 員	林 真希	弁護士
委 員	船場 みちな	天草市地域婦人会連絡協議会 会長
委 員	吉田 誠	本渡五和農業協同組合 代表理事組合長

(会長及び会長職務代理者を除き50音順)